



鼻歌から始まる、あなただけの音楽創造

Humming AI

B班 チームFlex

アナログと捉えた体験

✨ アナログの体験

音楽に詳しい友達や専門家と一緒に、自分の鼻歌を少しずつ育てていく。「もっとロックっぽく」「それにドラムを加えて」と相談しながら、理想の音楽が完成していく。

そんな体験を、AIで実現しました。

💭 ユースケース

- ふと浮かんだメロディを形にしたい
- 学園祭やイベントでオリジナル曲が欲しい
- SNSで自分らしさを表現したい

でも、作曲の知識がない....。



プロダクトコンセプト



鼻歌を録音

あなたの頭の中のメロディを、
そのまま録音するだけ



AIと対話

「ロック風に」「ドラムを追加」
など、自然な会話で音楽を進化



理想の完成

あなたのメロディを継承した、オリジナル楽曲が誕生
まさに **"Vibe 作曲"**

ビジネスとしての可能性

教育・イベント

- 学園祭のテーマソング制作
- 音楽教育の新しいツール
- 学生バンドの楽曲制作支援

SNS・コンテンツ

- YouTubeやTikTokのBGM
- ゲーム実況のオープニング

個人クリエイター

- インディーズアーティスト
- 動画制作者
- ポッドキャスター

ライトなユーザーに向けて、鼻歌のような簡単なメロディきっかけで訴求する

市場と類似サービス

Suno

年間収益(ARR) \$1.6B

有料ユーザー：100万人

Udio

年間収益 \$11M（推定）

Suno

1. 元のメロディ・リズムを保持してくれない
2. 生成した音楽を繋いで編集できない

自分の鼻歌が土台になっている
実感がありません

Udio

1. 音声メロディ入力に非対応

思いついた鼻歌のメロディから
始めることができない

技術的なこだわりと挑戦

音声データの精度向上

鼻歌からノイズを除去し、高精度な音声データに変換。鼻歌のメロディを保ったまま音楽の生成できる準備

AIモデルの最適化

伴奏生成AIモデルのmusicgen-melodyを利用しチューニング。元のメロディの特徴を保持しながら伴奏などを付与

友達と話しているようなUI/UX

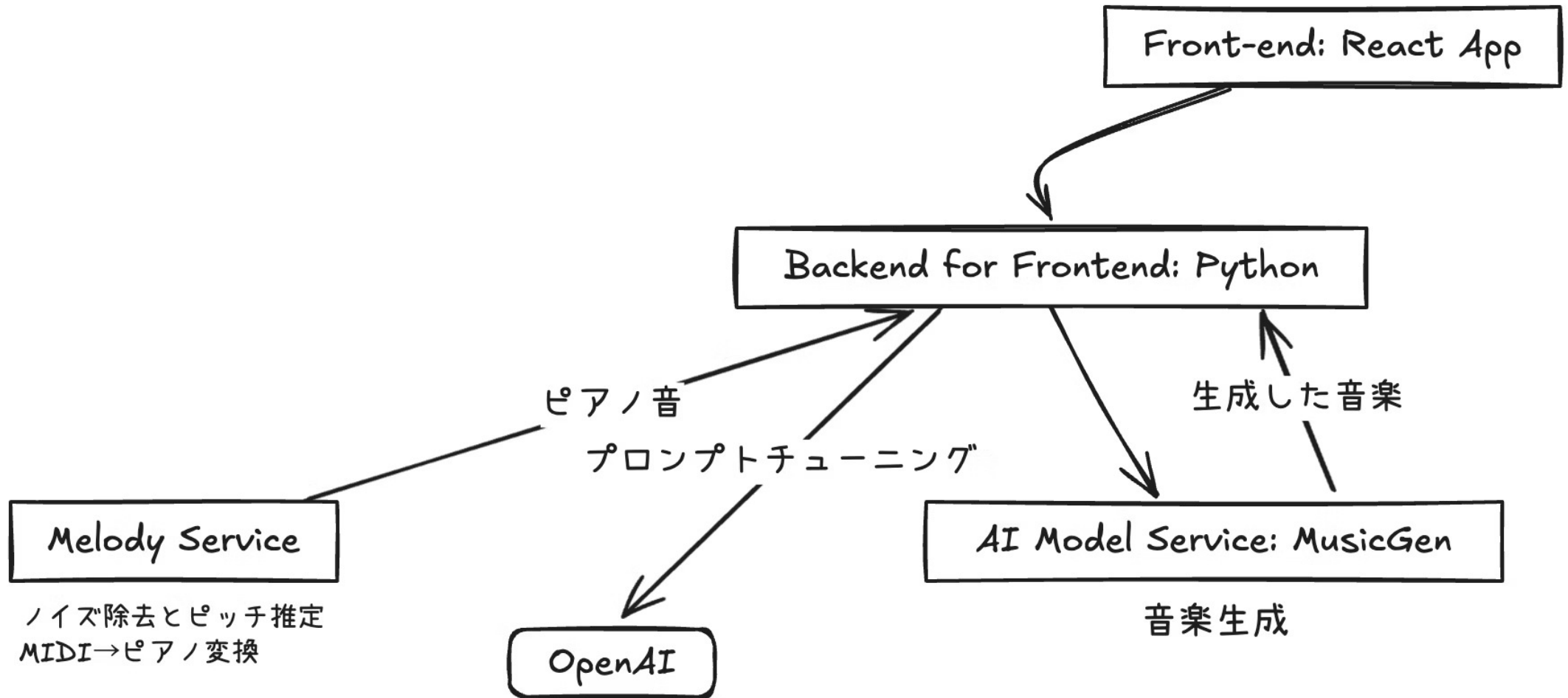
自然言語理解により、曖昧な指示も裏側で英語でプロンプトを最適化。ユーザーの意図を正しく理解しモデル利用できる



AIモデルをGPUサーバーへホスト

NvidiaのGPUがない中でイチからクラウドで開発環境を構築。古くてでかいソースコードの依存関係を解消

アーキテクチャ



AIフィードバックループの実現

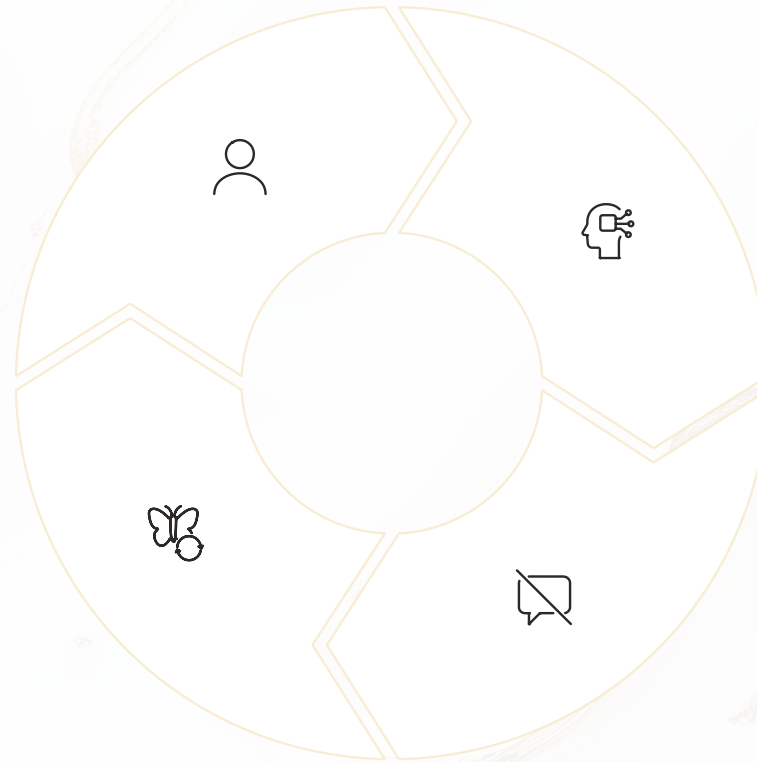
ユーザーの鼻歌と要望

オリジナルのメロディ

近づけたいテイストの要望プロンプト

継続的な進化

フィードバックで好みの音楽テイスト
を洗練させる



AI解析・生成

プロンプトと選択した好みの音楽の履歴から好みを抽出しユーザーにあった音楽を創作

ユーザーの反応と評価

「もっとこうしたい」と対話

❏ 将来のフィードバックループ

- ・ユーザーの制作状況・評価をもとに鼻歌→音源の生成モデルのFT
- ・生成された音源のライセンス利用・マーケットプレイスでのレコメンド活用



デモ

友達と一緒に音楽を作っていく、あのワクワク感を。
AIと共に、理想の音楽を形にする新しい体験を。

♪ デモをご覧ください